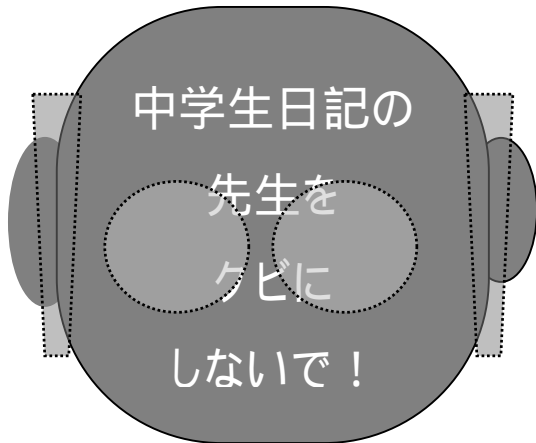


ジョニー先生取り戻し大作戦展開中



ジョニーを教室に取り戻そう！！

「中学生日記」(NHK テレビ)で
エイズ授業に取り組んだ南先生のモデルは
足田先生です。

「ホラ太陽を見てごらん、半年前、この地球はあのちょうど反対側にいたんだ。僕たちは半年前にはそこにいた。すごいよね。そしてまた、半年かけて僕たちも地球と一緒に太陽の反対側まで旅をするんだ。」(足田先生の理科の授業から)

楽しい理科の授業、生徒の気持ちに心を砕いた生活指導、行事指導。そんな、ジョニー - こと足田先生を生徒たちは大好きだった。隣の学校の生徒まで足田先生に教わりたいと羨ましがった。先生仲間からも信頼され、教師の仕事を24年も続けてきた。

そんなジョニー - が、なんでクビにならなきゃいけないの？ 教室に戻してよ。
…でも願っているだけでは戻ってこない。取り戻さなくては…！！

今、東京の学校では、新卒教員の自殺、病気、熟練中堅教員の希望喪失による早期退職が増え、講師や嘱託教員では補いきれないほど先生が足りません。

一方で子どもたちの学力が落ちているという。

また文科省は理科教育に力を入れるという。

学力テストなどよりも本当に大事なことは、生徒と過ごすことが大好きで、どんな子の相談相手にもなってくれて、そして生徒に本当の学力を育むため、日々情熱を燃やしている先生たちがたくさんいることではないでしょうか。 **それなら足田先生をクビにしてはいけません。**

子どもたちにとってなくてはならない先生です。

理科教育・生活指導・学校行事・部活指導・性教育・教育相談…たくさんのポケットを持っていて、あとから続く教員たちの指導者としても得がたい先生です。

校長先生、こういう教師は邪魔ですか？

**足田先生が
不適格？
それは筋違
いです！**

足田先生は、教員として“不適格”という理由で
2004年2月に解雇されました(「その職に必要な適格性を欠く場合」地方公務員法第28条)。しかしこれは、むやみに
公務員を免職してはいけないとする地方公務員法第27条第2
項に反しています。「分限免職」制度の悪用です。

足田教諭分限免職取消訴訟に

みなさんの力を貸してください。

問い合わせ先 足田教諭分限免職取消訴訟支援の会 eメ - ル lyfe12833@nifty.com

ホ - ムペ - ジ <http://homepage3.nifty.com/bungenmenshoku/index.html>